

三農同窓会報

発行所
十和田市大字相坂字高清水78-92
0176(23)5341
青森県立三本木農業高等学校
同窓会事務局

校名変更によって
何が変わったのか

三農同窓会長 斗沢 栄一



三農同窓会会員の皆様には、日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
三農は三本木農業高等学校から令和3年4月1日に三本木農業高等学校に校名が変更となり、現在は植物科学科、動物科学科、食品科学科に普通科2クラスを加えて5学科6クラスで構成されております。
農業高校にどうして普通科ができたのでしょうか、昭和23年3月31日まで昭和27年3月31日まで、普通科が存在していた時代がありました。
三本木農業高等学校に校名が変更されたのは、三農と何が変わったのか

三農恵拓
令和6年度の活躍

校長 小泉 朋雄



同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に對し、深くご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
お礼申し上げます。
さて、本校は令和3年度に十和田高等学校および六戸高等学校の統合を経て、新たな歩みを始め、今年4月1日より三本木農業高等学校として初めて卒業生を送り出すことができました。
この卒業生たちは、本

本木農業高校の校章を用いることとし、新たな解釈として、日本農業の象徴である「稲穂」と、三本木農業高等学校の3校統合となる証を「クローバー」とし、三本木の地名から三角をベースのデザインとした。
校章は普通科と農業科の融合した新たな高校を開校するにあたり、みんなが元気に口ずさめるようなスクールソング「未来拓創」を定め、校歌は統合される3校の校歌を引き継いで、式典等では今までの三農の校歌とスクールソングを斉唱してルソングを育唱して三農は明治31年に創立され令和7年で創立130周年記念行事は令和10年に開催されることになっております。
記念事業等
らに、秋の新人戦では相撲部が県大会優勝、アーチェリー部が東北大会優勝、ラグビー部が花園全国大会県予選で準優勝など、目覚ましい成果を挙げました。
他にも県ベスト8に入ると県活動や吹奏楽部の県コンテスト金賞受賞などもあり、各部活動が日々の練習に熱心に取り組んでいる様子が非常に頼もしく、来年度のさらなる活躍が期待されます。
また、6月に本校で開催されました農業クラブ青森県大会では、プロジェクト発表や意見発表、平板測量競技、家畜審査競技など計6部門で最優秀賞を受賞し、8月に秋田県で開催された東北大会に出場しました。
さらには、これまでの活動として行われた野菜苗の販売や全

館 昌章 教頭

担当教科：数学
出身地：おいらせ町
(旧百石町)



三沢商業高校が初任校で、以降は普通科の高校で勤務した。
岩手県での勤務経験もあるが、十和田市内と農業高校での勤務は初めてである。

生徒3名が海外研修へ
あおもり農業グローバルチャレンジ

県農林水産部構造政策課が主催の「あおもり農業グローバルチャレンジ」に応募し、企画競技会の審査を経て採択された。
生徒3名が10月、オランダのアムステルダム周辺に5泊7日の日程で海外の最先端農業施設を視察した。
参加生徒は、植物科学科2年の本間紅葉さん、佐々木佳乃さん、三浦陽菜さんの3名。
スマート農業では、トマトとイチゴ

「2024年全国農業高校収穫祭」が、令和6年11月3日と4日の2日間、東京駅に隣接する大丸東京店およびYANMART TOKYOで開催され、2年連続参加となる本校からは、食品科学科2年生の西野みいなさん、水尻秀華さんが参加した。
「農や食」を学ぶ全46校の農業高校生が大切に育てた農作物や加工品などを自販売した。
本校からは植物科学科で栽培・管理されている白米「まつしぐら」(2合、ペックボトル入り)。食品科学科からは、本校生産のリング各種で製造されたリングジュースと米みそを準備し出品した。
白米の価格高騰が世間を賑わせていた時



他にも、農業部門世界第1位大学の視察や消費者へ自然農法や流通を指導する会社などを訪問した。



場では数十種類を作付け、リスク分散を行っている。また、休耕地の設定やたい肥の活用など、自然と調和した農業を実践しており、持続可能な農業を学ぶことができた。
また、マルティ市場を訪問した。本市場はオランダ最大の市場である。搬入運搬、搬出はすべてデジタル化され、ヒューマンエラーを最小限にするように迅速な流通について触れることができた。

期とも重なり、ベトナムは早い時間帯で売り切れ。他の商品も2日目の午前には完売し、大好評であった。中には初日に購入し、翌日再び来場し購入してくださる方もいた。
また、JA共済連によるセミナーが開催され、農業中の予期せぬ事故を、生徒がVRヘッドセットを着用して疑似体験することができた。

「世界かんがい設備遺産」登録
稲生川土地改良区
〒034-0011 青森県十和田市稲生町1番36号
TEL:0176-23-5066(総務課)
TEL:0176-23-3293(工事課)
FAX:0176-23-3940
E-mail:info@inaoigawa.or.jp

社会の「和」を大切に地域と共に歩みます
丸井重機建設株式会社
代表取締役社長 丸井 哲人
本社 〒034-0001 青森県十和田市大字三本木千歳庫 357-1
TEL 0176-23-4211 FAX 0176-23-4939
https://www.marui-jk.co.jp
青森支店・八戸支店・盛岡支店・仙台支店・郡山支店・秋田営業所

介護と保育は 生きがいグループ
代表 山端 政博 (昭和43年度 農業科卒)
社会福祉法人 特定非営利活動法人
生きがい十和田 生きがい十和田
https://ikigai-towada.net/ http://ikigai-towada.org/
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ヘルパーステーション 訪問看護ステーション
看護小規模多機能型居宅介護 居宅介護支援事業 通所介護事業 住宅型介護事業
タクシー事業 保育事業 訪問入浴 生活介護 共同生活援助
生きがいグループ本部 十和田市東三番町1-6 TEL 0176-25-5678

特定建設業「土木工事・建築工事・舗装工事」
杉村建設工業株式会社
取締役会長 杉村 陽太郎 (昭和34年度 農業土木科卒)
〒039-2243 青森県八戸市松ヶ丘19番地30
TEL (0178) 28-8204 FAX (0178) 28-8291
E-mail: sugimurakensetu@yacht.ocn.ne.jp

青森県立三本木農業高等学校同窓会
三農同窓会報への協賛をいたします
三農同窓会 三沢支部
支部長 宮古 健一 (昭和45年度 畜産科卒)

建設コンサルタント
株式会社 出雲
代表取締役 相田 喜一郎
常務取締役 新堂 政則
・建設コンサルタント登録 ・測量業登録
・補償コンサルタント登録 ・一級建築事務所登録
本社 青森県三沢市南山1丁目129-7
〒033-0151 TEL: 0176-53-3440 FAX: 0176-53-8534

挑戦し続けるプロフェッショナルな人材育成
中沢水道設備工業株式会社
代表取締役会長 中沢 豊美 (昭和39年度 農業科卒)
〒034-0001 青森県十和田市大字三本木西金崎94-2
TEL. 0176 (22) 3695 FAX. 0176 (22) 3770



サッカー部

8年ぶり東北大会出場!

～県高校総体第3位、延長PK戦制す～



「真摯敢闘」 絶対に負けない闘い

県高校総体4連戦の最終日。前日の準決勝で互いに敗れ、東北大会出場権をかけた三位決定戦の対戦相手は、県新人大会と同じ八戸学院光星高校。

ラグビー部 全国花園予選準優勝!

～全校応援の準決勝、青森北に逆転勝利～

準決勝全校応援 プレイバック

10月27日、青森市の新青森県総合運動公園園球場で行われた第104回全国高校ラグビー大会県予選会決勝戦は、大会6連覇を目指す青森山田高校との対戦となり、残念ながら2対1で敗れ、平成1652年以来の全国大会出場まであと一歩だった。

後半6分には、FW後部が左隅にトライを挙げ、逆転に成功した。後半は三農がスピードを生かして、ボールを支配し、決勝進出を決めた。

Table with 2 columns: Team Name and Score. Includes results for various sports like basketball, volleyball, and badminton.

Table with 2 columns: Individual Name and Achievement. Lists individual winners in various sports.

Table with 2 columns: Team Name and Score. Lists results for the Northeast University Sports Meeting.

Table with 2 columns: Individual Name and Achievement. Lists individual winners from the Northeast University Sports Meeting.

農は素早いカウンターからMF山根がゴールを決め、2対1。このまま試合終了。後半の延長戦は、先制の三農が得点を決め、再び同点と決着はPK戦へ。両チーム5人成功し、サドンデス方式で先攻の八学が7人が失敗。後攻の三農7人目となる西山がキックを成功させ、長く熱い闘いは終止符を打ち、三農が東北大会の第3代表権を獲得した。

Table with 2 columns: Team Name and Score. Includes results for basketball, volleyball, and badminton.

Table with 2 columns: Individual Name and Achievement. Lists individual winners in various sports.

Table with 2 columns: Team Name and Score. Lists results for the Northeast University Sports Meeting.

Table with 2 columns: Individual Name and Achievement. Lists individual winners from the Northeast University Sports Meeting.

Advertisement for 南部シビルコンサルタンツ株式会社 (Minami Civil Consultants Co., Ltd.)

Advertisement for MICHINOKU LANDSCAPE INC. (庭園設計)

Advertisement for 有限会社 柏崎青果 (Hakazaki Seikwa Co., Ltd.)

Advertisement for 有限会社 華コーポレーション (Kawakaze Corporation)

Advertisement for 青森三八五流通 (Aomori 385 Ryuu Tsuu)

Advertisement for 田中建設工業株式会社 (Tanaka Kenkougogyo Co., Ltd.)

今、大相撲・三農相撲部がアツい!

母校三農に凱旋

新十両・木竜皇に化粧まわし贈呈



新井田未徠さん (P3)

全国高等学校女子相撲選手権大会 優勝



【写真左】斗沢同窓会長と力強く握手する木竜皇閣

【写真左】優勝した新井田未徠さん(植物科学科3年、田子中出身)

8月23日、大相撲の木竜皇閣(本名:坂本博一、立浪部屋所属、令和2年度農業経済科卒)が来校し、十両昇進記念品贈呈式に出席した。

木竜皇閣は千葉県出身、平成30年に本校へ入学した。高校時代は、コロナ禍で活動が大幅に制限される中、県大会や東北選抜大会などで団体優勝に貢献するなど数々の大会で輝かしい成績を収め、本校卒業と同時に立浪部屋へ入門、令和3年夏場所まで初土俵を踏んだ。

令和6年7月場所(西幕下筆頭)で臨み、6勝1敗の見事な成績を収め、新十両を確かなものとした。9月場所では成績が振るわなかったものの、11月場所

8月10日、東京都立川市のアリーナナ立川で開催された第1回全国高等学校女子相撲選手権大会において、植物科学科3年新井田未徠さん(にいだ・みらい)さんが軽量級(60キロ未満)の部に於いて頂点に立った。

今年4月の国際女子相撲選抜大会では大学生や社会人も含めた一般の部に出席し、準決勝で川口紗葵選手(鳥取城北高校)に敗れ第3位に終わった。この悔しさを糧に日々稽古に励み、強い想いで臨んだ大会で、川口選手を破って見事優勝を掴み取った。

なお、新井田さんは今年度の活躍が認められ、「青森県スポーツ協会 特別優秀選手賞」を受賞した。

東幕下二枚目で再挑戦し5勝2敗で見事十両に返り咲いた。贈呈式では、斗沢同窓会長による祝辞の後、協賛団体の相撲部OB会、三農同窓会、三農後援会、PTAを代表し、発起人である宮古武相撲部OB会長が化粧まわしの目録を手渡した。続いて、生徒会長の阿部柑太さん(L3)がお祝いのメッセージを伝え、相撲部主将の川口正太郎さん(P3)が

花束を贈呈した。木竜皇閣は全学年徒に、「三農での3年間には確実に今の力になってほしい」というメッセージを添えて、さらに自身のスマートフォンで生徒と共に記念撮影を行い会場は大いに盛り上がった。

再十両の令和7年初場所は7勝8敗と惜しくも負け越したが、十両残留は濃厚で、来場所以降の活躍が期待される。

躍が期待される。大相撲に在籍する本校出身力士は現在6名(うち関取2名)。前頭錦富士(本名:小笠原隆聖、伊勢ヶ濱部屋、平成26年度農業機械科卒)は前半を五分の星で折り返したが、十日目から4連勝し、9勝6敗で幕内残留を確実にものとした。幕下大花竜(本名:山崎勝磨、立浪部屋、令和元年度環境土木科卒)も十三日目に勝ち越しを決め、十両昇進が期待される。

主な大会結果

- 2月11日 第1回ドリムガールズ杯女子相撲大会(東京都) 優勝
- 4月7日 高校生中量級 優勝
- 4月27日 第12回国際女子相撲選抜大会(大阪府) 一般の部軽量級3位
- 4月27日 青森県高等学校女子相撲春季大会(十和田市) 優勝
- 6月2日 青森県高等学校女子相撲春季大会(京都府) 優勝
- 10月13日 第29回全日本女子相撲選手権大会(京都府) 2回戦敗退
- 10月13日 第1回全国高等学校女子相撲選手権大会(軽量級トーナメント) 優勝

【写真左】贈呈された校章入りの化粧まわし

【写真上】記念撮影をする木竜皇閣

【写真中】三農メモリアル前で幕下一翔と

相撲部 大分1H出場

県春季大会で第2位となり迎えた6月の県高校総体。リベンジに燃える相撲部はリーグ戦を制し、3年ぶり25回目の優勝を果たした。

続いて6月に郡山市で行われた第75回東北高等学校相撲選手権大会団体戦でも

本校相撲部は奮闘し、予選を3勝11点で通過。決勝トーナメント1回戦では平館高校(岩手)に4勝1敗で勝利。準決勝は秋田北鷹高校と対戦、2勝3敗で惜しくも敗れ、第3位となった。7月31日から大分県宇佐市で開催された、「あり

9月には県新人大会の団体戦、個人選手権、個人体重別100kg級、100kg以上級のタイトルを制覇し、第32回東北高等学校相撲選抜大会に出場した。団体戦はベスト8に終わったものの、個人選手権においては、ともに植物科学科1年の小笠原広祐(鯨ヶ沢中出身)、奈良悠真(中里中出身)が優勝という成績を分け合うという結果となった。

本校卒業生一覽

にしきふじ	きりゅうこう	おおかりゅう	かずと	あんたいしょう	しょうたいむ
四股名	錦富士	木竜皇	大花竜	一翔	安大翔
部屋	伊勢ヶ濱	立浪	立浪	立浪	安治川
本名	小笠原 隆聖	坂本 博一	山崎 勝磨	藤田 一翔	鈴木 大和
卒年度	平26	令2	令元	令3	令4
学科	農業機械	農業経済	環境土木	植物科学	植物科学
番付(R7初)	前頭十七枚目	十両十二枚目	幕下十七枚目	幕下二十一枚目	幕下三十二枚目
令和7年度初場所成績	9勝6敗	7勝8敗	4勝3敗	2勝5敗	5勝2敗
					序二段五十二枚目

インターハイ相撲競技結果

【予選リーグ】

- 1回戦 三農恵拓04-1名西(徳島)
- 2回戦 三農恵拓05-0竹原(広島)
- 3回戦 三農恵拓05-0木曾青峰(長野)

【決勝トーナメント】

- 1回戦 三農恵拓01-4岐阜農林(岐阜)

造林・造材・造園土木一般請負業

葛西産業株式会社

代表取締役 葛西 徹也 (昭和59年度 農業科卒)

〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾敷字穴沢24
TEL 0175-72-2955 FAX 0175-72-3515
E-mail: kasataku@r20.7-dj.com

黒にんにくとにんにく取り扱い

株式会社 たから

代表取締役社長 宝田 喜美男 (昭和45年度 畜産科卒)

〒039-0313 青森県三戸郡田子町大字茂子字佐内田15-3
TEL 0179-20-8550 FAX 0179-20-8551
ホームページ http://takara229.com

田中建設株式会社

TANAKA Construction Co., Ltd.

同窓生一同

渡部 誠 (昭和53年度卒)	西野 誠一 (昭和52年度卒)
小笠原 和臣 (昭和58年度卒)	豊川 正幸 (昭和60年度卒)
工藤 光子 (平成2年度卒)	藤田 泰治 (平成5年度卒)
太田 憲人 (平成7年度卒)	豊川 英徳 (平成9年度卒)
今泉 勇利 (平成28年度卒)	和島 拓弥 (令和2年度卒)
成田 健 (令和2年度卒)	新山 美景 (令和4年度卒)
若松 正剛 (令和5年度卒)	齋藤 琉晟 (令和5年度卒)

島守そば生産組合

代表 冷水 保 (昭和41年度 農業科卒)

〒031-0202 八戸市南郷大字島守字下荒谷18
TEL・FAX兼用 0178(83)2751

— 大地に根ざしたふるさとづくり —

SINCE 1935 総合建設業 なかつなぐみ

株式会社 中綱組

〒034-0036 青森県十和田市東六番町3番36号
TEL 0176-23-7175 / FAX 0176-23-7173
E-mail nakatuna@cocoa.ocn.ne.jp
ホームページ https://nakatuna.com

「信頼と確かな技術の総合建設業」
ISO品質・環境認証企業

株式会社 三村興業社

代表取締役 小笠原 國 男 (昭和36年度卒 商業科)

本社 上北郡おいらせ町下明堂30の10 Tel 0178-52-5751
一級建築設計事務所 八戸営業所 八戸市大字市川町字稲荷43の2 Tel 0178-52-5131

**令和7年度 三農同窓会
総会・懇親会・同期会**
令和7年6月7日(土)
サン・ロイヤルとわだ
 同期会 昭和48年度、昭和58年度、平成5年度、平成15年度卒
 受付 15:30～
 総会 16:00～
 懇親会 17:00～

三農同窓会 R6役員
 会長 斗沢 栄一 (切田)
 副会長 松山 和義 (むつ下北)
 副会長 角 光利 (おいらせ)
 副会長 冷水 保 (八戸)
 副会長 馬場 建一 (東京)
 副会長 齊藤 重美 (十和田湖)
 副会長 澤谷 則雄 (三本木)
 監事 前山 敏昭 (四和)
 監事 稲田 優憲 (藤島)

令和6年6月8日(土)、サンロイヤルとわだにおいて、65名の参加者の元、令和6年度三農同窓会・懇親会が開催された。
 物故者への黙祷のあと、同窓会副会長松山氏の開会宣言、斗沢栄一同窓会長、小泉朋雄校長のあいさつをいただき、総会が始まった。議長は、事務局より副会長澤谷則雄氏の提案があり、満場一致で決定した。議事録署名者には、三農職員が事務局の指名で選出された。報告第1号令和5年度事業実績報告、報告第2号令和5年度収支決算報告について事務局よりなされた。続いて、報告第3号監査報告について、監事の前山敏昭氏から適正に処理してあることが報告された。議案第1号令和6年度事業計画について、事務局が説明し、主要な事業については例年と異なっていないと、また議案第2号令和6年度収支予算(案)についての説明が事務局よりあり、各議案について、異議なしで了承された。
 令和7年度より、これまでの3年代に加え、今年40歳を迎える平成15年度卒業生の皆さまにも事務局より同期会のご案内を送付させていただきます。同期生にもお声がけいただき、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

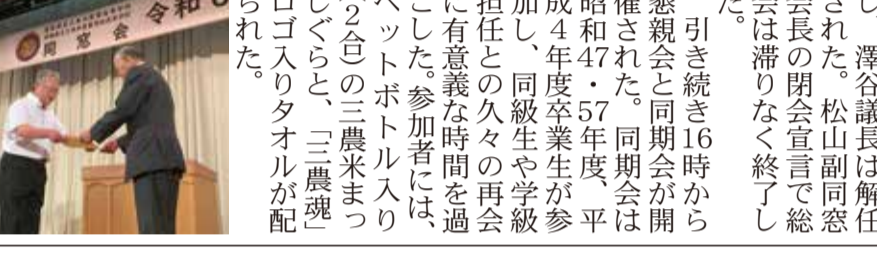


令和6年度 同窓会総会
 懇親会・同期会も盛大に開催

令和5年度三農同窓会報については、事務局より、昨年度の協賛広告32社43枠の協力をいただいたことに感謝が述べられた。また、コロナ禍における活動制限が大幅に緩和されたことを受け、本会報も昨年に引き続き4面での発行にすることができた。この報告がなされた。本部運営協力金についてこれまでの協力のお礼と、引き続き本部への協力の依頼があった。
 その他、支部組織運営の円滑化を図るために住所等のデータを利用規則に則り譲渡していくことが説明された。
 各支部からの報告として、東京支部の馬場支部長より、今年度の東京支部総会は、支部設立50周年記念として盛大に執り行いたいとお知らせがあった。
 田子支部の栗木事務局長よりこれまでの功績を称え、前田子支部長の宇藤堅一氏、前事務局長の宝田喜美男氏を永年勤続者として表彰してもらいたいとの提案があった。議事に諮るうけ、2名の代理として藤村一豊支部長に感謝状が手渡された。

**～お気軽に同期会へのご参加を!
こんなメリットあります～**
 ☆会場確保・予算・同級生への連絡など、幹事業務が必要ありません。
 ☆出欠確認・会計・司会進行などの当日の業務もありません。

**同期会が
リニューアル
します**
 令和7年度より、これまでの3年代に加え、今年40歳を迎える平成15年度卒業生の皆さまにも事務局より同期会のご案内を送付させていただきます。同期生にもお声がけいただき、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



令和6年度 収支予算 自令和6年4月1日 至令和7年3月31日

1 一般会計			
収支			
収入額	支出額	残額	
4,225,000	4,225,000	0	

収入の部 単位:円

項目	5年度予算額	6年度予算額	増減(Δ)	備考
繰越金	1,500,159	1,667,109	166,950	
会費	1,898,000	1,907,000	9,000	1・2学年@3,000円×369人 3学年@4,000円×200人
負担金	310,000	310,000	0	支部からの本部運営協力金
協賛広告料	240,000	340,000	100,000	同窓会協賛広告料
雑収入	841	891	50	預金利息
合計	3,949,000	4,225,000	276,000	

支出の部 単位:円

項目	5年度予算額	6年度予算額	増減(Δ)	備考
1 事務費	200,000	224,000	24,000	
イ 事務用品	60,000	60,000	0	請求用紙、卒業アルバム他
ロ 通信費	70,000	70,000	0	各支部案内発送切手代他
ハ 印刷費	10,000	10,000	0	会長名刺印刷代
ニ 報償費	60,000	84,000	24,000	会計係員手当
2 会議費	320,000	320,000	0	総会場費他
3 旅費	550,000	580,000	30,000	各支部総会旅費他
4 交際費	210,000	240,000	30,000	各支部総会お祝い
5 事業費	1,820,000	1,966,000	146,000	同窓会報印刷・発送代他
6 慶弔費	100,000	100,000	0	香典、生花他
7 記念品費	210,000	242,000	32,000	入会記念品1,100円×200人
8 周年事業積立金	500,000	500,000	0	
9 予備費	39,000	53,000	14,000	
合計	3,949,000	4,225,000	276,000	

※各項目の流用を認める。

2 特別会計 単位:円

周年事業積立金

項目	金額	備考
令和5年度までの累計	3,850,934	
令和6年度積立金	500,000	
雑収入	66	預金利息
合計	4,351,000	

令和5年度 収支決算報告 自令和5年4月1日 至令和6年3月31日

1 一般会計			
収支			
収入額	支出額	残額	
4,071,180	2,404,071	1,667,109	

収入の部 単位:円

項目	5年度予算額	5年度決算額	増減(Δ)	備考
繰越金	1,500,159	1,500,159	0	
会費	1,898,000	1,901,000	3,000	
負担金	310,000	240,000	△70,000	支部からの本部運営協力金
協賛広告料	240,000	430,000	190,000	同窓会協賛広告料
雑収入	841	21	△820	預金利息他
合計	3,949,000	4,071,180	122,180	

支出の部 単位:円

項目	5年度予算額	5年度決算額	残額(Δ)	備考
1 事務費	200,000	117,193	82,807	
イ 事務用品	60,000	31,967	28,033	卒業アルバム他
ロ 通信費	70,000	19,726	50,274	各支部案内発送切手代他
ハ 印刷費	10,000	5,500	4,500	名刺代
ニ 報償費	60,000	60,000	0	会計手当
2 会議費	320,000	1,800	318,200	役員会お茶代
3 旅費	550,000	251,490	298,510	本部役員会旅費他
4 交際費	210,000	130,500	79,500	各支部総会お祝い、歓迎会等お祝い
5 事業費	1,820,000	1,204,708	615,292	本部総会、会報印刷、発送料他
6 慶弔費	100,000	0	100,000	
7 記念品費	210,000	198,380	11,620	入会記念品
8 周年事業積立金	500,000	500,000	0	周年事業積立金へ
9 予備費	39,000	0	39,000	
合計	3,949,000	2,404,071	1,544,929	

※各項目の流用を認める。

2 特別会計 単位:円

周年事業積立金

項目	収入額	支出額	残額
	3,850,934	0	3,850,934

収入の部 単位:円

項目	5年度予算額	5年度決算額	増減(Δ)	備考
令和4年度までの累計	3,350,848	3,350,848	0	
令和5年度積立金	500,000	500,000	0	
雑収入	152	86	△66	預金利息
合計	3,851,000	3,850,934	△66	

三農同窓会 支部総会報告
 6月21日(金)むつグリーンホテルにて支部総会が開催された。事業報告、収支決算の報告、事業計画案、収支予算案について事務局より提案があり承認された。続いて懇親会が実施され、参加者が高に華を咲かせた。



9月1日(日)ホテルポールラーで第50回総会が開催された。事業報告・会計報告が報告された。馬場支部長より「Under(創設者)」称号新設と授与について、満場一致で承認された。また、同窓会50年の歩みと題して松橋事務局長よりこれまでの歴史を振り返った。総会終了後には懇親会が開かれ、永く同窓会の活動に尽力された池畑守顧問と田高正光氏へ感謝状が授与された。併せて升館廣美氏に「Under」認定証が授与された。

新郷支部
 1月25日(土)えびす屋にて支部総会が開催され、20数名が参加した。令和6年度事業計画案と予算案について審議し承認された。

叙勲
 令和6年春の叙勲
 旭日単光章 四木 豊美
 瑞宝単光章 志田 賢一
 瑞宝双光章 佐藤 憲彦
 令和6年秋の叙勲
 旭日双光章 木村 重成
 瑞宝単光章 下田 裕孝
 令和6年春森褒賞
 宮本正志(消防) 辻村勝憲(統計)

未来から感謝されるモノづくり
株式会社 田中組
 代表取締役 田中 俊次
 本社：青森県十和田市大字三本木字本金崎230番地1
 TEL 0176-23-3536 FAX 0176-25-2976
 営業所：三 沢・弘 前

有限会社 谷島電気
 代表取締役 谷島 明裕
 (平成12年度 農業機械科卒)
 〒034-0052 青森県十和田市大字藤島小山35-1 電話 0176-28-3148

三農同窓会報への協賛をいたします
十和田市農業委員会
 会長 箕輪 展忠
 (昭和48年度 農業科卒)
 会長職務代理者 外山 康仁
 (昭和57年度 農業科卒)

農業生産法人 **ナチュラルファーム**
 有限会社
 お届けします、安心野菜。
 代表取締役 山本 政義
 (昭和50年度 園芸科卒)
 〒039-2189 青森県上北郡おいらせ町青葉3丁目50-1641
 TEL 0176-50-1850 FAX 0176-50-1855
 Eメール natural-f@k4.dion.ne.jp

自然との共生を図る
釜淵造園建設 株式会社
 代表取締役 釜淵 一壽
 〒039-0201 青森県三戸郡田子町大字田子字七日市44番地
 TEL(0179)32-2510 FAX(0179)32-4128
 E-mail: Kamabuti@hi-net.ne.jp

JA十和田おいらせ
 ファーマーズ・マーケット **かだあ〜れ**
 〒034-0001十和田市大字三本木字里ノ沢41 TEL.0176-51-4020 FAX.0176-51-5390
 営業時間:9:00~18:00 定休日:毎月第2水曜日

十和田おいらせ農業協同組合
 代表理事組合長 畠山 一男
 (昭和48年度 畜産科卒)
 ほかに役員一同
 〒034-0081 青森県十和田市西十三番町4-28
 TEL.0176-23-0311 FAX.0176-24-1829

誠意と熱意は新たな創造力へ
上北建設株式会社
 代表取締役社長 田島 一史
 〒034-0032 青森県十和田市東四番町2番8号
 TEL.0176-23-3511 FAX.0176-23-3510
 URL http://www.kamikita.co.jp

青森県立三本木農業高等学校
 青森県立三本木農業恵拓高等学校同窓生一同
 漆戸政則 (S50卒) 戸来 公彦 (S57卒) 佐藤雄大 (H1卒)
 畠山正敏 (S50卒) 野崎 雄寿 (S60卒) 西山則人 (H2卒)
 澤谷則雄 (S52卒) 馬場 正彦 (S61卒) 升澤和弘 (H2卒)
 山端 透 (S52卒) 古川 茂幸 (S61卒) 中野良子 (H3卒)
 種市政志 (S52卒) 成田 寿 (S61卒) 音道 薫 (H3卒)
 見世勇人 (S53卒) 茂木美智男 (S62卒) 奥村雄大 (H29卒)
 小倉清孝 (S55卒) 沖沢 晃 (S63卒) 平富賢幸 (R3卒)
 小笠原守 (S56卒) 佐々木俊幸 (S63卒) 中野 梓 (R5卒)

一般社団法人 **日本種苗協会**
 加盟店
 会員番号:02-017号

シードアドバイザー(種苗管理士)のいる店
 長年、ニンニク種子、資材をはじめ、
花・野菜種子・苗
 なども取り扱っております。どうぞご用命ください。
吉田種苗株式会社
 取締役会長 吉田 讓
 (昭和42年度 畜産科卒)
 〒039-2203 青森県上北郡おいらせ町一川目3丁目340
 TEL:0178-52-6509(店舗) FAX:0178-52-6525